



2025年6月期 決算短信(日本基準)(連結)

2025年8月14日

上場会社名 第一カッター興業株式会社
コード番号 1716 URL <https://www.daiichi-cutter.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安達 昌史

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部財務経理部長 (氏名) 木暮 恵介

TEL 0467-85-3939

定時株主総会開催予定日 2025年9月26日 配当支払開始予定日

2025年9月29日

有価証券報告書提出予定日 2025年9月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年6月期の連結業績(2024年7月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期	20,228	3.3	1,647	32.9	1,791	36.7	1,327	32.7
2024年6月期	20,918	5.6	2,455	6.7	2,829	1.3	1,973	1.4

(注) 包括利益 2025年6月期 1,586百万円 (19.7%) 2024年6月期 1,975百万円 (4.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年6月期	117.71		7.1	8.1	8.1
2024年6月期	174.38		11.3	13.0	11.7

(参考) 持分法投資損益 2025年6月期 90百万円 2024年6月期 157百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年6月期	22,247	19,358	86.4	1,709.54
2024年6月期	21,858	18,285	83.1	1,607.04

(参考) 自己資本 2025年6月期 19,230百万円 2024年6月期 18,163百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年6月期	1,699	2,437	515	8,209
2024年6月期	2,173	1,650	481	9,463

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年6月期		0.00		38.00	38.00	436	21.8	2.5
2025年6月期		0.00		40.00	40.00	459	34.0	2.4
2026年6月期(予想)		0.00		40.00	40.00		34.9	

3. 2026年6月期の連結業績予想(2025年7月1日～2026年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,900	1.2	1,270	5.7	1,320	3.7	860	3.4	76.45
通期	20,500	1.3	1,800	9.3	1,900	6.0	1,290	2.8	114.68

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数

2025年6月期	12,000,000 株	2024年6月期	12,000,000 株
2025年6月期	751,287 株	2024年6月期	697,267 株
2025年6月期	11,279,867 株	2024年6月期	11,315,891 株

(参考)個別業績の概要

2025年6月期の個別業績(2024年7月1日～2025年6月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期	16,153	2.6	1,156	40.1	1,352	37.5	1,080	53.0
2024年6月期	16,577	12.0	1,929	17.2	2,163	19.5	2,297	62.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年6月期	94.06	
2024年6月期	200.03	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年6月期	18,401	16,446	89.4	1,431.20
2024年6月期	18,092	15,568	86.0	1,355.12

(参考) 自己資本 2025年6月期 16,446百万円 2024年6月期 15,568百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、食料品や資源を中心とした物価高が個人消費や企業業績の下押し要因になっているものの、雇用・所得状況は改善されつつあり、全体としては緩やかな回復基調を辿りました。しかしながら、米国の関税政策による世界経済の減速リスクも高まっており、今後の国内景気の低迷が懸念されるなど、先行きは不透明な状況となっております。国内の建設投資につきましては、公共投資は堅調に推移し、民間設備投資にも持ち直しの動きがみられる一方で、建設資材の価格高騰や労務需給の逼迫による企業収益の悪化が懸念されており、依然として予断を許さない状況が続いております。

このような状況下で、当社グループは積極的な事業活動を展開してまいりましたが、当社グループの主要事業である切断・穿孔工事業において完成工事高が減少し、さらに連結子会社1社が連結範囲から外れたため、当連結会計年度の当社グループ全体の売上高は20,228百万円（前年同期比3.3%減）となりました。また、利益面に関しましては、営業利益は1,647百万円（前年同期比32.9%減）、経常利益は1,791百万円（前年同期比36.7%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,327百万円（前年同期比32.7%減）となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。なお、売上高はセグメント間の売上高を含んでおります。

前連結会計年度において、当社の連結子会社であった株式会社ムーバブルトレードネットワークスの一部株式を譲渡したため連結の範囲から除外しております。これに伴い、当連結会計年度よりリユース・リサイクル事業を報告セグメントから除外しております。

(切断・穿孔工事業)

切断・穿孔工事業につきましては、高速道路リニューアル工事の受注が減少したことにより、完成工事高は19,614百万円（前年同期比2.1%減）となりました。また、完成工事高の減少及び原価経費の増加により、セグメント利益は2,763百万円（前年同期比25.3%減）となりました。

(ビルメンテナンス事業)

ビルメンテナンス事業につきましては、首都圏を中心に大手デベロッパーの新規案件開拓に努めてまいりました。その結果、完成工事高は614百万円（前年同期比18.9%増）となりました。また、完成工事高の増加に伴い、セグメント利益は56百万円（前年同期比124.8%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、投資有価証券が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ389百万円増加し、22,247百万円となりました。

負債につきましては、未払法人税等が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ683百万円減少し、2,889百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ1,072百万円増加し、19,358百万円となりました。この結果、当連結会計年度末の自己資本比率は86.4%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における当社グループの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動で1,699百万円の増加、投資活動で2,437百万円の減少、財務活動で515百万円の減少となった結果、8,209百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の営業活動による資金の増加は1,699百万円（前年同期は2,173百万円の増加）となりました。主に、法人税等の支払額が846百万円あったものの、税金等調整前当期純利益が1,854百万円、減価償却費が778百万円あったこと等によります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動による資金の減少は2,437百万円（前年同期は1,650百万円の減少）となりました。主に、有形固定資産の取得による支出が748百万円、定期預金の預入による支出が1,700百万円あったこと等によ

ります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動による資金の減少は515百万円(前年同期は481百万円の減少)となりました。主に、配当金の支払による支出が436百万円あったこと等によります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年6月期	2022年6月期	2023年6月期	2024年6月期	2025年6月期
自己資本比率(%)	75.8	77.4	77.1	83.1	86.4
時価ベースの自己資本比率(%)	85.3	75.7	74.6	82.7	64.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%)	12.6	12.7	17.1	16.7	21.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	3,676.4	1,072.6	1,678.8	1,501.4	994.6

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(4) 今後の見通し

わが国経済の先行きにつきましては、米国の関税政策による世界経済の減速リスクが国内経済に及ぼす影響や、中東地域を巡る情勢及び資源価格の動向が懸念されるなど、依然として楽観を許さない状況が続くものと見込まれます。

当社グループが主力事業を展開しております建設業界におきましても、今後も建設資材やエネルギー価格の高騰により企業収益の下押しが懸念され、受注環境は厳しくなることが見込まれます。

このような厳しい情勢の中で、当社グループは、切断・穿孔工事事業においては引き続き西日本エリアでの業容拡大を視野に入れつつ、高速道路・橋梁補修工事、電力関連工事等への営業・施工力強化に取り組んでまいります。また、ビルメンテナンス事業におきましても前期に引き続き高層集合住宅を中心に営業を強化してまいります。

上記の取り組みに加えて、技術力増進を目的とした研究開発投資や営業、施工から社内管理業務を含めた事業活動全般に亘る効率化推進及び生産性向上のためのシステム構築への投資及び人員確保・人材育成のための投資は今後も継続してまいります。

結果、翌連結会計年度の業績見通しは、売上高20,500百万円(前年同期比1.3%増)、営業利益1,800百万円(前年同期比9.3%増)、経常利益1,900百万円(前年同期比6.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益1,290百万円(前年同期比2.8%減)としております。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は様々な要因により予想値と異なる場合があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、引き続き日本基準を採用することとしておりますが、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で、検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当連結会計年度 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,483,504	9,929,000
受取手形・完成工事未収入金	4,428,967	4,198,340
材料貯蔵品	135,322	134,955
その他	145,832	146,137
貸倒引当金	△6,628	△5,269
流動資産合計	14,186,998	14,403,164
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,146,497	3,148,101
減価償却累計額	△781,556	△913,169
建物及び構築物 (純額)	2,364,941	2,234,932
機械装置及び運搬具	5,325,301	5,805,267
減価償却累計額	△4,230,673	△4,649,317
機械装置及び運搬具 (純額)	1,094,627	1,155,949
工具、器具及び備品	116,366	138,743
減価償却累計額	△84,202	△94,808
工具、器具及び備品 (純額)	32,164	43,935
土地	2,453,446	2,418,235
リース資産	199,026	240,797
減価償却累計額	△87,496	△100,556
リース資産 (純額)	111,529	140,240
建設仮勘定	—	7,058
有形固定資産合計	6,056,708	6,000,351
無形固定資産		
のれん	153,670	82,522
その他	44,326	124,940
無形固定資産合計	197,996	207,463
投資その他の資産		
投資有価証券	976,289	1,314,110
繰延税金資産	219,376	73,017
長期未収入金	172,760	5,000
その他	225,164	255,430
貸倒引当金	△176,666	△10,901
投資その他の資産合計	1,416,922	1,636,657
固定資産合計	7,671,628	7,844,471
資産合計	21,858,626	22,247,636

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当連結会計年度 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	1,022,409	882,783
1年内返済予定の長期借入金	34,536	34,536
リース債務	34,274	42,617
未払法人税等	461,470	81,796
賞与引当金	89,405	96,819
その他	1,118,146	1,065,925
流動負債合計	2,760,242	2,204,477
固定負債		
長期借入金	191,807	156,270
リース債務	77,768	98,052
役員退職慰労引当金	48,765	55,715
退職給付に係る負債	402,511	370,807
その他	92,209	4,159
固定負債合計	813,061	685,004
負債合計	3,573,304	2,889,482
純資産の部		
株主資本		
資本金	470,300	470,300
資本剰余金	475,095	479,556
利益剰余金	17,468,245	18,359,448
自己株式	△243,063	△320,361
株主資本合計	18,170,577	18,988,944
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,223	246,313
退職給付に係る調整累計額	△24,844	△5,156
その他の包括利益累計額合計	△6,621	241,156
非支配株主持分	121,365	128,053
純資産合計	18,285,321	19,358,154
負債純資産合計	21,858,626	22,247,636

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
売上高		
完成工事高	20,547,317	20,228,578
商品売上高	371,018	—
売上高合計	20,918,336	20,228,578
売上原価		
完成工事原価	13,999,172	14,398,542
商品売上原価	273,137	—
売上原価合計	14,272,310	14,398,542
売上総利益		
完成工事総利益	6,548,145	5,830,036
商品売上総利益	97,880	—
売上総利益合計	6,646,025	5,830,036
販売費及び一般管理費	4,190,466	4,182,627
営業利益	2,455,559	1,647,408
営業外収益		
受取利息	47	694
受取配当金	10,784	5,535
受取保険金	11,915	21,062
持分法による投資利益	157,886	90,991
匿名組合投資利益	152,603	—
雑収入	56,702	36,489
営業外収益合計	389,938	154,774
営業外費用		
支払利息	1,447	1,708
為替差損	83	623
売上債権売却損	—	4
不動産賃貸原価	4,341	4,341
支払補償費	9,005	1,147
雑損失	1,442	2,489
営業外費用合計	16,320	10,315
経常利益	2,829,176	1,791,866
特別利益		
固定資産売却益	19,967	4,109
子会社株式売却益	40,085	—
投資有価証券売却益	—	100,740
保険解約返戻金	—	9,565
特別利益合計	60,052	114,414
特別損失		
固定資産売却損	235	0
減損損失	—	30,173
固定資産除却損	11,015	21,732
特別損失合計	11,251	51,906
税金等調整前当期純利益	2,877,978	1,854,374
法人税、住民税及び事業税	901,779	483,345
法人税等調整額	△26	32,805
法人税等合計	901,753	516,150
当期純利益	1,976,224	1,338,223
非支配株主に帰属する当期純利益	2,984	10,461
親会社株主に帰属する当期純利益	1,973,240	1,327,762

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
当期純利益	1,976,224	1,338,223
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,535	228,090
退職給付に係る調整額	△9,085	19,687
その他の包括利益合計	△550	247,777
包括利益	1,975,674	1,586,001
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,972,690	1,575,540
非支配株主に係る包括利益	2,984	10,461

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	470,300	477,722	15,896,934	△219,878	16,625,078
当期変動額					
剰余金の配当			△401,929		△401,929
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,973,240		1,973,240
自己株式の処分		5,117		936	6,053
連結子会社株式の売却 による持分の増減		△7,744			△7,744
持分法適用会社の保有 する親会社株式の変動				△24,121	△24,121
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△2,627	1,571,311	△23,184	1,545,499
当期末残高	470,300	475,095	17,468,245	△243,063	18,170,577

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	9,687	△15,759	△6,071	614,833	17,233,841
当期変動額					
剰余金の配当					△401,929
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,973,240
自己株式の処分					6,053
連結子会社株式の売却 による持分の増減					△7,744
持分法適用会社の保有 する親会社株式の変動					△24,121
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	8,535	△9,085	△550	△493,468	△494,018
当期変動額合計	8,535	△9,085	△550	△493,468	1,051,480
当期末残高	18,223	△24,844	△6,621	121,365	18,285,321

当連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	470,300	475,095	17,468,245	△243,063	18,170,577
当期変動額					
剰余金の配当			△436,558		△436,558
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,327,762		1,327,762
自己株式の処分		4,461		669	5,130
持分法適用会社の保有 する親会社株式の変動				△77,967	△77,967
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	4,461	891,203	△77,298	818,366
当期末残高	470,300	479,556	18,359,448	△320,361	18,988,944

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	18,223	△24,844	△6,621	121,365	18,285,321
当期変動額					
剰余金の配当					△436,558
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,327,762
自己株式の処分					5,130
持分法適用会社の保有 する親会社株式の変動					△77,967
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	228,090	19,687	247,777	6,687	254,465
当期変動額合計	228,090	19,687	247,777	6,687	1,072,832
当期末残高	246,313	△5,156	241,156	128,053	19,358,154

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,877,978	1,854,374
減価償却費	735,064	778,326
減損損失	—	30,173
のれん償却額	71,147	71,147
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△112	△167,125
賞与引当金の増減額 (△は減少)	23,111	7,414
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△29,801	6,949
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△15,174	△12,016
受取利息及び受取配当金	△10,831	△6,230
支払利息	1,447	1,708
持分法による投資損益 (△は益)	△157,886	△90,991
匿名組合投資損益 (△は益)	△152,603	—
固定資産売却損益 (△は益)	△19,731	△4,109
固定資産除却損	11,313	21,732
子会社株式売却損益 (△は益)	△40,085	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△100,740
受取保険金	△11,915	△21,062
保険解約返戻金	—	△9,565
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△84,038	△159
売上債権の増減額 (△は増加)	40,548	228,694
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△14,098	403
仕入債務の増減額 (△は減少)	△64,686	△139,626
その他	△58,619	58,064
小計	3,101,026	2,507,362
利息及び配当金の受取額	60,825	15,480
利息の支払額	△1,447	△1,708
保険金の受取額	11,915	21,062
法人税等の支払額	△1,003,704	△846,575
法人税等の還付額	5,158	3,403
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,173,773	1,699,024

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△948,647	△748,487
有形固定資産の売却による収入	56,336	4,121
無形固定資産の取得による支出	△2,106	△97,182
投資有価証券の取得による支出	△910	△979
投資有価証券の売却による収入	—	100,740
定期預金の預入による支出	—	△1,700,000
匿名組合からの分配による収入	133,732	—
保険積立金の積立による支出	△18,060	△20,242
保険積立金の払戻による収入	9,858	4,587
保険積立金の解約による収入	—	20,778
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△887,517	—
その他	6,781	△1,195
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,650,532	△2,437,860
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△33,535	△35,537
リース債務の返済による支出	△39,260	△40,108
配当金の支払額	△401,369	△436,249
非支配株主への配当金の支払額	△7,664	△3,773
財務活動によるキャッシュ・フロー	△481,830	△515,668
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	41,410	△1,254,503
現金及び現金同等物の期首残高	9,422,093	9,463,504
現金及び現金同等物の期末残高	9,463,504	8,209,000

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高経営意思決定機関が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、本社で各事業の統括を行っており、「切断・穿孔工事業」及び「ビルメンテナンス事業」の2つの事業活動を行っております。

主たる事業である「切断・穿孔工事業」は、国内の各営業所単位で事業活動を行っており、子会社の内、株式会社ウォールカッティング工業、株式会社新伸興業、株式会社アシレ、株式会社ユニパックについては、当社統括のもと、各管轄する地域ごとに「切断・穿孔工事業」を行っております。

「ビルメンテナンス事業」は、首都圏を中心に事業部単位で事業活動を行っております。

従って、当社グループは、事業を基礎としたセグメントから構成されており、「切断・穿孔工事業」及び「ビルメンテナンス事業」の2つを報告セグメントとしております。

「切断・穿孔工事業」は、工業用ダイヤモンドを使用した「ダイヤモンド工法」及び高圧水を利用した「ウォータージェット工法」による各種舗装、コンクリート建造物の切断・穿孔工事業務であります。

「ビルメンテナンス事業」は、集合住宅やオフィスビル等において、給排水設備の保守点検・貯水槽清掃・雑排水管清掃業務であります。

なお、前連結会計年度において「リユース・リサイクル事業」に含まれていた株式会社ムーパブルトレードネットワークスの一部株式を譲渡し、連結の範囲から除外したことに伴い、当連結会計年度より「リユース・リサイクル事業」の区分を廃止しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表の作成方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	切断・穿孔工事 事業	ビルメンテナンス 事業	リユース・リサ イクル事業	計	
売上高					
一時点で移転される財又はサ ービス	6,129	—	360,645	366,775	366,775
一定の期間にわたり移転され る財又はサービス	20,024,834	516,353	10,372	20,551,560	20,551,560
顧客との契約から生じる 収益	20,030,964	516,353	371,018	20,918,336	20,918,336
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	20,030,964	516,353	371,018	20,918,336	20,918,336
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	20,030,964	516,353	371,018	20,918,336	20,918,336
セグメント利益又は損失	3,698,943	25,140	△27,105	3,696,977	3,696,977
セグメント資産	18,436,225	549,341	—	18,985,567	18,985,567
セグメント負債	2,884,614	49,084	—	2,933,699	2,933,699
その他の項目					
減価償却費	671,708	9,151	3,409	684,270	684,270
のれん償却額	71,147	—	—	71,147	71,147
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	937,272	6,933	1,449	945,656	945,656

当連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	切断・穿孔工事 事業	ビルメンテナンス 事業	計	
売上高				
一時点で移転される財又はサービス	17,705	—	17,705	17,705
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	19,596,740	614,133	20,210,873	20,210,873
顧客との契約から生じる収益	19,614,445	614,133	20,228,578	20,228,578
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	19,614,445	614,133	20,228,578	20,228,578
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	19,614,445	614,133	20,228,578	20,228,578
セグメント利益	2,763,420	56,507	2,819,928	2,819,928
セグメント資産	18,382,903	807,922	19,190,826	19,190,826
セグメント負債	2,621,883	86,002	2,707,885	2,707,885
その他の項目				
減価償却費	723,033	8,725	731,758	731,758
のれん償却額	71,147	—	71,147	71,147
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	835,483	6,217	841,701	841,701

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(1) 売上高

(単位:千円)

売上	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	20,918,336	20,228,578
セグメント間取引消去	—	—
連結財務諸表の売上高	20,918,336	20,228,578

(2) 利益

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	3,696,977	2,819,928
全社費用(注)	△1,241,418	△1,172,520
セグメント間取引消去	—	—
連結財務諸表の営業利益	2,455,559	1,647,408

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理本部に係る費用であります。

(3) 資産

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	18,985,567	19,190,826
全社資産(注)	2,873,059	3,056,810
その他の調整額	—	—
連結財務諸表の資産	21,858,626	22,247,636

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理本部に係る資産であります。

(4) 負債

(単位：千円)

負債	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	2,933,699	2,707,885
全社負債(注)	639,605	181,596
その他の調整額	—	—
連結財務諸表の負債	3,573,304	2,889,482

(注) 全社負債は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理本部に係る負債であります。

(5) その他の項目

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費 (注) 1	684,270	731,758	46,763	42,328	731,033	774,087
のれん償却額	71,147	71,147	—	—	71,147	71,147
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額 (注) 2	945,656	841,701	19,761	12,800	965,417	854,502

(注) 1. 減価償却費の調整額は、各報告セグメントに帰属しない資産の減価償却費であります。なお、賃貸不動産等に関する減価償却費は含めておりません。

2. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理本部に係る設備投資額であります。

(関連情報)

前連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

前連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

切断・穿孔工事事業において、減損損失を30,173千円計上しております。

(報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報)

前連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	切断・穿孔 工事事業	ビルメンテナ ンス事業	リユース・リサ イクル事業	計	
当期末残高	153,670	—	—	153,670	153,670

(注)のれん償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	切断・穿孔 工事事業	ビルメンテナ ンス事業	計	
当期末残高	82,522	—	82,522	82,522

(注)のれん償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
1株当たり純資産額	1,607円 04銭	1,709円 54銭
1株当たり当期純利益	174円 38銭	117円 71銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,973,240	1,327,762
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,973,240	1,327,762
普通株式の期中平均株式数(千株)	11,315	11,279

(重要な後発事象)

該当事項はありません。